



今日の It's wonderful ! 「文化学習発表会」令和5年11月2日(木)

本日、文化学習発表会と合唱コンクールを開催しました。多くの保護者やご家族の方々、口之津海上技術学校の校長先生や島原翔南高校の教頭先生など、たくさんの御参観があって、生徒たちも嬉しかったと思います。合唱コンクールは午後に行いましたので、ホームページへのアップが間に合わないのので、文化学習発表会の様子をお伝えします。

左は、開会を待つ実行委員のメンバーです。裏方の苦労を積み重ねていよいよ本番です！ 指導をしてきた藤井先生からは「実行委員としてステージに立つ仲間たちを盛り上げよう」と裏方の心構えについて話がありました。この経験は、実生活の中で大切なことだと思います。さあ、輝け実行委員！



実行委員長、北野さんは、凛とした話しぶりで、参観された方々への感謝もしっかり伝えてのあいさつで、いよいよ開会です！



オープニングの演目は、3年生有志によります「瀬詰太鼓」です。練習を始めた頃のことを保護者にお聞きしましたが、「・・・大丈夫やろか？」という状態だったそうですが、ほんとうに見事に仕上げてきました。早崎灘を流れる海流のように、時にゆったりと、そして強く勇壮に太鼓で表現していました。見事！



次は吹奏楽部の演奏でした。地域の演奏会で披露してきた曲や町の行事でみんなと盛り上がってきた曲などを披露しました。朝からも自主練を重ねてきた彼女たちです。すばらしい演奏でした。



2年生は、職場体験学習で体験したことやインタビューしたこと、そしてそれらから学んだことなどを、自分たちでスライドを作って発表しました。今回は「なぜ〇之津で就職したのですか？」など、将来の自分の選択につながるような質問もしていて、自分の人生を考える(?)上でも、とても貴重な体験をしてきたことが伝わりました。御協力くださいました職場の皆様、ほんとうにありがとうございました。



午前中の最後には、3年生が「ふるさと(〇之津)の未来」を考えたことを、劇仕立てに盛り込んで披露しました。中学生らしくユーモアやギャグを交えながらも、家族や地域の方々もウン・・・と考えさせる内容になっていて、深く内容のある劇に仕上がっていました。

左は、南島原市の人口減少のグラフを示しながら演じる生徒たちの様子です。



途中には、こんなに「飛ぶ!」場面も!



それぞれに夢を語り合う場面もあって、叶えてあげたいなあと心から思いました。

生徒たちは、自分たちであっちに行ったりこっちにいたり、「足で」取材し、実際にインタビューして内容を深めていっていました。左の写真は、理科の高橋先生(本校最年長)が中学生の時の集合写真をお借りして映し出しているところです。今は1クラスですが、そのころの一学年は7~8クラスくらいあって、それはそれは人数が多かったそうです。そのころとの比較や減少した原因など、いろんな角度から考えた様子なども劇の中に盛り込んでいました。すばらしい。



彼らはこれから、本当に「人生の選択」を迎えます。「ふるさとに残る・残らない」の二者択一ではなく、(劇の中に盛り込んでいた)「関係人口」という生き方も含めて、何かしらふるさと口之津とつながりあってくれたらと思いました。

さて、この記事をお読みのみなさん、彼らにどのようなアドバイスをされますか？ 彼らが「いいね！」と返してくれる生き方を大人がする、それが彼らへの回答じゃないかなと思う今日この頃です。

今日の It's wonderful! 「見事! 合唱コンクール」 令和5年11月2日(木)

この日の合唱コンクールでは、3年生が見事な歌声を聞かせてくれました。私もいろんな学校に勤めて、生徒たちの合唱を聞いてきましたが、記憶の中の「彼ら」ともトップレベルで勝負できるぞ!と感じさせる仕上がり具合でした。すばらしい歌声をありがとう!

コンクールでは小学校6年生のみんなも、ほんとうに久しぶりに参観することができました。来年は、あのステージに立つことになるので、がんばっていきこうね! 引率の先生方、ありがとうございました。



会場の展示物を一つ紹介します。書写の作品ですが、例年はみんな同じ字を書きます。でも今年は、「ふるさと教育」の指定研究を受けていることもあって、テーマは「ふるさとの好きなところ」です。口之津や南島原の好きな風景や食べ物などを生徒が選んで文字にしたためました。このことで、いつもの「上手」か「そうでないか」という評価の仕方ではなく、「この子、こんな風景が好きなのね〜」「あー! 私もそれ好き!」というように、一枚一枚の書写からストーリーが思い浮かぶことになりました。あらためて中央玄関を入ったところに掲示していますので、御来校の折にはどうぞご覧ください。





ちなみに私の好きな風景は、左の2枚です。勝手に「ジオパークゴリラ」と名付けています。一枚目がオスゴリラで二枚目がメスゴリラです。どちらも有明海と原城を向いて、朝日や夕日に向かってたたくずんでいます。国道からも見えますので、みなさんも西有家の龍石を通るときは、どうぞご覧ください。



ふるさと教育の指定研究と言えば、来週、地域の方々と先生たちが会して情報交換会を開きます。その前の打ち合わせが、左の写真です。口之津小学校の校長先生と教頭先生、研究主任の先生、県教委の指導主事、市教委の指導主事、本校の研究主任と私で、もうかなり回数を重ねた推進会議ですが、毎回、すごく盛り上がり、熱を帯びて予定時間をオーバーしてしまい、進行係の本村教頭先生が四苦八苦しています。「ふるさと」となると『自分事(じぶんごと)』になるので、よけいに想いが込められるのだと思います。私はこんな会合が「自分自身、成長してるなあ」という実感があって大好きです。生徒たちにもこの醍醐味を味わわせたいと思っています。みんな待っててね。



会合と言えば、今週の頭(月曜日)には、左の写真のような勉強会もありました。市内の校長先生たちが、年に1回、一つの学校を訪問してその取組を見て勉強するという「学校訪問」です。今回は本校を訪問していただいて、私や学校としての取組、授業の様子や工夫しているところなどを見てもらいました。写真にあるのは、今まで参考にした書籍やCD、作った資料、東日本大震災や熊本の被災地を訪問した時の記録、今まで作った研究論文などです。

いろんな意見もいただいたので、今後の取組をもっと工夫改善して生徒たちを育てる環境を作っていきたいと思います。そして、もっともっと情報を交換し合って、南島原市全体が盛り上がっていかせたいと願っています。校長先生方、ありがとうございました。



今日の It's wonderful ! 「校長面談」令和5年11月3日(金)

3年生は三者面談が始まっていますが、校長面談も並行して行っています。どちらが緊張するのかなあ〜？

3年生の保護者の方々、お忙しい中にありがとうございます。受験校の選択は大事な選択になりますので、迷いや不安があるときは、いつでもご相談を。どうぞよろしくお願いいたします。



今日の It's wonderful ! 「授業の様子」令和5年11月14日(火)

今日はきれいな青空が広がり、気温が低くても、日差しの温かさを感じる一日でした。今日の「授業の様子」は、2時間目の生徒たちの学習風景です。

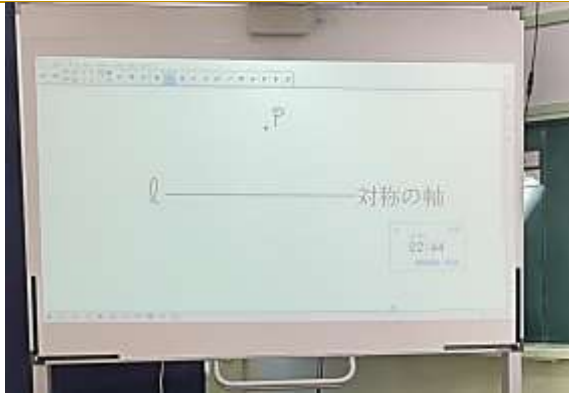
まず3年生。理科の授業で「太陽の動き」を観察しました。今日一日かけて透明の天球上に太陽の動きをマジックで記入していました。授業の中では「太陽の動きは、日の出とか日の入りとかでスピードは変わるでしょうか？」という問いかけもあったのですが、真剣に悩む生徒もいて、うーん・・・と考え込んでしまいました。「最近の子どもたちはパソコンやインターネット上の知識はあるけど、実際に実物を見るとか感じるとかしている生徒は少ない」と担当の高橋先生はおっしゃっていました。満点の夜空や天の川に感動したり、想像を巡らせたりした経験のある子は少ないと・・・。理科の授業は、ますます大切になっているんだなあと感じました。



左の写真の天球上に印をつけて、最後には線で結びます。この作業を通して地球と太陽の動きや地軸が傾いていること、そのことによって季節が移り変わること、それが何万年も何億年も繰り返されていることなど、壮大な大宇宙の中に没頭(!)してほしいと願う理科の授業でした。



1年生は数学でした。「垂線を利用して、線 l を対象の軸とする点Pの対象点を求めよ」という問題に取り組んでいました。(「 l 」ってLineなんだね、とか、「P」はPointかな、なんて思いながら参観しました。)



さて、この問題、コンパスを使って作図するのですが、このときの「補助線」をどのように引くかが大事なところです。補助線は、数学の世界ではもちろん大事ですが、普段の生活の中でも「補助線をスッと引く」ことで問題が解決へ向かうことがあります。(働き方改革に「労働基準法」という補助線を引いてみるとか、ダイエットに「体重計」という補助線は欠かせない・・・とか) 不謹慎にそんなことを思いながら参観した次第です。生徒のみんな、図形の問題は高校入試でよく出るのでガンバレー！



2年生は体育館でバレーボールをやっていました。この日はアンダーパスの基本をおさえていたのですが、あっちこっちから「痛いー！」の声。あれって何なのでしょうね、素人がアンダーパスをすると激痛が走り、それに耐えるところにパスの成功がかかっている！ 明日はこのクラスで研究授業が行われます。「プレーをしている自分の映像を自分自身で見て、課題を見つけて改善する」という授業です。まずは「痛がらない」ということをがんばって、バレーボールを楽しんでね！



今日の It's wonderful! 「ふるさとを学校教育に！」 令和5年11月15日(水)

この日の午後3時から、「ふるさと教育」推進の一環として、地域の方々と口之津小学校、口之津中学校、口加高校、口之津海上技術学校の先生方とで、情報交換会を行いました。ねらいは「ふるさとを元気にするために、夢を語る！」です。



学校での取組を御説明したあと、「その活動なら、こんな人に聞くといいよ」とか「歴史に詳しい方々が地域にいるよ」、「漁協や農協に頼めばいいかも」など、人材の発掘に加え、「昔遊びはこんなことをしていた」とか、「海や山や川は、むかしはこんなかんじだったとよ」など、いろんなことを教えてもらうことができました。



中学校としては、これらを「総合的な学習の時間」の中に取り入れるかということに加え、教科授業の中で生かすことをねらっています。そんな中で、生徒一人ひとりが自分の研究テーマをもって知識や経験を深めていくという「学びの体系づくり」を構想しています。

左の写真は、「地域学校協働本部」という地域の人材や教材と学校の取組をつなぐ役割を担う組織の代表(コーディネーター)をされている末續さんのお話しをお聞きしている様子です。いろいろなことをお聞きできたので、授業のアイデアがたくさん浮かびました。こんな感じで、口之津総がかりで子どもたちを育てていこうという気持ちが盛り上がりました。

この会の中で、学校だよりに綴ってきた「ふるさとの文化・歴史・人物」をお配りしました。見ていただけたらお分かりだと思いますが、口之津や南島原は、ほんとうに『いいところ』の宝庫です。

この会が終わった後に、口之津小学校の校長先生や県教委の指導主事の先生方とお話したのですが、子どもたちを「口之津を学び、好きになり、誇りを持ち」というように育てる(導く)には、私たち大人が口之津で元気で明るく豊かで幸せ(そう)に生きることが『先]よね、ということでした。その姿を子どもたちが見ることで「次代を担う人材」は育っていく!と確信したところです。ですので、みなさん、もう「田舎には職がない」とか「刺激がない」とか「不便だ」とか、そういうことを口にするのはやめましょう!今を生きる私たちが彼らの手本です。・・・と思えたことが今回の成果かなと感じました。これからもよろしくお願ひします。



今日の It's wonderful! 「口加高校生に福祉を学ぶ」 令和5年11月15日(水)

この日、3年生は、口加高校の福祉科1・2年生をお招きして、福祉体験活動をしました。・・・ということで、本校の卒業生が「先生」となって帰ってきました!



体験の内容は、車椅子や体が不自由な状態での生活、目が不自由な状況での生活のほか、協力し合っ一つ一つの活動をする体験など、内容の濃い体験となりました。



福祉は「みんなが幸せになること」という説明を受けて、尊い仕事だと感じました。それらをすぐ近くの高校で学んでいる高校生に、直接に教わることができて、ほんとうに貴重な体験でした。



今日の It's wonderful ! 「タブレットを使った体育の授業」令和5年11月15日(水)

この11月15日には、体育の研究授業も行いました。この日の授業で研究としてチャレンジしたのは、タブレットPCの「遅延ビデオ」という機能を使った学習でした。



このアプリケーションは優れもので、ビデオを撮りながら、設定した秒数で以前に撮りためた映像を流してくれます。左は、自分のプレーを撮った映像を自分で確認しているところです。このことで、課題を見つけたり改善したりする、というのが今日の授業の一番大事なところでした。部活動でも活用できるし、ほかには英会話や朗読などでも使えるなあと感じたところです。家庭学習でもOKですね。新しい学び方にどんどんチャレンジしてほしいと思った研究授業でした。



今日の It's wonderful ! 「ふるさとの財政」令和5年11月21日(火)

3年生の社会科授業は、最近は行政や財政、公共サービスなどを学習していたのですが、その総まとめのような感じで、今日は「ふるさと南島原市の財政を知る」というテーマで進みました。

加藤先生から出された質問は以下の4つでした。

- ・南島原市の財政にどんな特徴があるだろうか。
- ・南島原市が抱える(抱えるであろう)問題とは。
- ・将来の南島原市の財政はどうあってほしいか。
- ・解決方法はあるか。

みなさんなら、どう答えますか？



今日は特別授業ということで、たっぷり時間をとって話し合いながら、そしてそれをタブレットを使って集計し、スクリーンに映し出しながら進みました。自分の将来もかわる難しい問題なので、答えはパッと出ませんが、しっかり考えていかなければならない問題です。こんな視点からも「ふるさと学」を深めていきたいと思います。

今日の It's wonderful ! 「お願いしまーす！」令和5年11月28日(火)

生徒会役員改選の告示が行われ、先日から選挙運動が始まっています。会長候補2名、副会長候補4名がそろって朝から街頭活動(?)に立っています。そこで、そばに寄って行って「選挙公約は何?」とか、「目玉の取組は?」、「『現状維持は衰退』って言われるよ」など、ボソボソとつぶやきました。彼らの改革力にこのまちの未来がかかっている!ので、しっかり応援していきたいと思います。みなさんからもご声援、よろしくおねがいします。



今日の It's wonderful ! 「集中! 期末テスト」令和5年11月28日(火)

昨日から明日までの3日間、期末テストを行っています。普段の授業で学んだことや学んだことをもとに考えてほしいことなどが出題されています。ご覧のようにすばらしく集中して取り組んでいました。結果が楽しみ!(ですよね・・・)



今日の It's wonderful ! 「西望賞表彰式」令和5年11月19日(日)

去る、11月19日(日)、南有馬武道館にて北村西望教育美術展・古野賞科学技術展の表彰式が行われました。本校からは、西望賞の平面の部(絵)で、1年生の向さんの作品(左の写真)が優秀賞に選ばれて参加しました。おめでとう!見れば見るほど、いろんなストーリーが浮かぶ幻想的な絵です。学校の玄関ロビーに掲示していますので、どうぞ御来校の折に御覧ください。





左は表彰式の様子です。おめでとう！（画像は、市教委から提供していただきました。ありがとうございました。）



玄関ロビーの特設展示場「Best of the Best」には、他に県中学校文化祭に出展した作品なども展示していますので、こちらもどうぞ！

11月は、文化学習発表会や合唱コンクールがあり、生徒会役員改選があり、部活動では新人戦があり、・・・そんな感じでたくさん行事があったのですが、そのたびに生徒たちの成長を感じることができて、実りの秋を満喫しました。その中でも、3年生の演劇は、ふるさとの今や未来、そしてその中で自分はどんな道を選んでいくのか、ということをしっかりと考えていこう！というストーリーで感動しました。

さて・・・、彼らの手本となるのは彼らの近くにいる私たち大人です。自分のまちは「不便だ」「仕事がない」「刺激がない」なんてことを口に出すのをやめて、“ここ”でもできることがある。いや“ここ”だからこそやれることがある、という可能性を求めて、ワクワク・いきいきと人生を楽しむ、そんな生き様を見せていかんといかんあー、と思った今月でした。みなさん、がんばっていきましょう！

校長 大嶋博之